

小児の死因の状況（出典：厚生労働省「人口動態統計」）

【令和3年】

	死亡数	第1位			第2位			第3位		
		死因	死亡数	割合	死因	死亡数	割合	死因	死亡数	割合
乳児（0歳）	160人	先天奇形, 変形及び染色体異常	58人	36.3%	周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	25人	15.6%	胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害	7人	4.4%
幼児（1～4歳）	45人	先天奇形, 変形及び染色体異常	12人	26.7%	悪性新生物<腫瘍>	4人	8.9%	周産期に発生した病態	3人	6.7%
児童（5～9歳）	24人	悪性新生物<腫瘍>	6人	25.0%	先天奇形, 変形及び染色体異常 不慮の事故	3人	12.5%	心疾患(高血圧性を除く) 脳血管疾患	2人	8.3%
児童（10～14歳）	53人	自殺	13人	24.5%	悪性新生物<腫瘍>	11人	20.8%	不慮の事故	4人	7.5%

【令和2年】

	死亡数	第1位			第2位			第3位		
		死因	死亡数	割合	死因	死亡数	割合	死因	死亡数	割合
乳児（0歳）	135人	先天奇形, 変形及び染色体異常	43人	31.9%	周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	19人	14.1%	妊娠期間及び胎児発育に関連する障害	5人	3.7%
幼児（1～4歳）	54人	先天奇形, 変形及び染色体異常	8人	14.8%	悪性新生物<腫瘍>	7人	13.0%	不慮の事故	4人	7.4%
児童（5～9歳）	29人	悪性新生物<腫瘍>	9人	31.0%	不慮の事故	4人	13.8%	心疾患(高血圧性を除く) 先天奇形, 変形及び染色体異常	2人	6.9%
児童（10～14歳）	47人	自殺	12人	25.5%	悪性新生物<腫瘍>	8人	17.0%	先天奇形, 変形及び染色体異常 不慮の事故	4人	8.5%

【令和元年】

	死亡数	第1位			第2位			第3位		
		死因	死亡数	割合	死因	死亡数	割合	死因	死亡数	割合
乳児（0歳）	146人	先天奇形, 変形及び染色体異常	63人	43.2%	周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	12人	8.2%	不慮の事故	5人	3.4%
幼児（1～4歳）	60人	先天奇形, 変形及び染色体異常	15人	25.0%	悪性新生物<腫瘍>	5人	8.3%	心疾患(高血圧性を除く) 不慮の事故	3人	5.0%
児童（5～9歳）	35人	悪性新生物<腫瘍>	8人	22.9%	先天奇形, 変形及び染色体異常	4人	11.4%	心疾患(高血圧性を除く) 不慮の事故	3人	8.6%
児童（10～14歳）	41人	悪性新生物<腫瘍>	13人	31.7%	自殺	11人	26.8%	心疾患(高血圧性を除く)	3人	7.3%